



参加者へのお知らせとお願い

1. 学術集会参加登録および抄録号について

- (1) 4月20日（金）をもちまして事前参加登録を締め切りました。

未だ登録されていない方につきましては、学術集会当日、受付にてお手続きをお願いします。

学術集会参加費

一般会員：14,000 円

非 会 員：17,000 円

学生（大学院生含む）、留学生、研修医（卒後2年まで）：9,000 円*

※学生（大学院生含む）、外国人留学生、研修医（卒後2年まで）の方は、学生証もしくは所属長の証明書を受付にてご提示ください。

当日登録受付は、下記の時間帯に開設いたします。

5月24日（木） 8：45～18：00 1F 正面玄関総合受付

5月25日（金） 8：45～15：30 1F 正面玄関総合受付

- (2) 事前参加登録をお済ませの方へは、会期の約1週間前までに学会参加証（兼参加領収証）を送付いたします。参加証ケースは、当日、総合受付付近に準備いたします。
- (3) 各会場へ入場の際には必ず参加証を携行してください。携行されていない場合は会場への入場をお断りいたします。
- (4) 本号をもって抄録集に代えさせていただきますので、学会当日ご持参ください。なお、別途抄録号が必要な方は、「日本口蓋裂学会事務局」受付にて一冊2,000 円にてご購入ください。

2. 認定師申請単位取得について（☆☆）

日本口蓋裂学会では口唇裂・口蓋裂認定師制度を始めることが決まりました。その申請要件の中で、指定されたセミナーを2回受講することを必要要件としています。

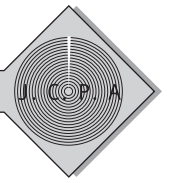
本学術集会の第2日目5月25日（金）15：00～16：00に1階の第1会場にて教育セミナー2を開催し、この完全受講にて受講証明（申請単位を認定）します。

受講証明を希望される方は、5月25日（金）の受付開始以降に、受付にてご記名いただき、受講証を1,000 円と引換にお渡しします。1時間の完全受講後、受講証の上半分（学会への提出用）を会場出口付近の担当者の箱にお入れください。下半分は受講者控えとしてご自分で大切に保管してください。認定師申請の際の受講証明書になります。なお、受講証明を希望されない方は、料金支払いの必要はなく、他の講演と同様に受講していただけます。

3. 新専門医制度・共通講習受講について（☆）

日本専門医機構の共通講習・臨床研究として、5月25日（金）9：30～10：30に1階の第1会場にて開催します教育講演が認定されています。

受講証明を希望される方は、5月24日（木）の受付開始以降に、受付にてご記名いただき、受講証を1,000 円と引換にお渡しします。1時間の完全受講後、受講証の上半分（学会への提出用）を会場出口付近の担当者の箱にお入れください。下半分は受講者控えとしてご自分で大切に保管してください。専門医更新申請の際の受講証明書になります。なお、受講証明を希望されない方は、料金支払いの必要はなく、他の講演と同様に受講していただけます。



4. 総合懇親会
5月24日(木)18:45より、ガーブウィークス—GARB weeks—(総会・学術集会会場向け)にて開催いたします。
懇親会参加費は、3,000円となります。
5. クローク
クロークは1F 総合受付横にございます。
なお、金銭、貴重品、パソコン等はお預かり出来かねますので、ご自身で管理くださいますようお願いいたします。
6. 呼び出し
会場内での呼び出しは行いません。必要な場合は、総合受付付近に設置の掲示板をご利用ください。
7. 写真撮影、取材
事前に学術集会事務局の許可を得ない全ての撮影、取材は禁止いたします。必要な場合には必ず学術集会事務局の許可を得てください。
8. 携帯電話のご使用
携帯電話、スマートフォンは会場内では電源をお切りいただくか、マナーモードに設定の上、ご使用ください。
9. 喫煙
会場内は全て禁煙です。また、大阪市中央公会堂周辺(中之島)は禁煙です。
10. ランチョンセミナー
5月24日(木)、25日(金)ともにランチョンセミナーを開催いたします。飲食を用意いたしますが、数量に限りがございますので、あらかじめご了承ください。
11. ポスター(示説)展示・企業展示
日時:5月24日(木)9:00~18:30
5月25日(金)9:00~15:30
会場:中集会室(3F)
12. 交通
会場へは、公共交通機関をご利用の上お越しください。また学会で用意した駐車場はございません。
13. 年会費の納入
年会費未納の方は、「日本口蓋裂学会事務局」受付にて納入してください。
14. その他
 - ・最新情報は、第42回日本口蓋裂学会総会・学術集会ホームページ(<http://jcpa42.umin.jp/12.html>)にてご案内いたします。
 - ・従来、本学術集会への参加は、日歯生涯研修とされていましたが、平成30年度より認定審査基準の変更となり、日歯生涯研修単位の付与はできなくなりました。どうぞ御了解ください。